

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	分化型甲状腺癌患者における放射性ヨウ素内用療法施行前後の血清サイログロブリン値の変化と予後に関する後ろ向き症例対照研究		
1. 研究の目的と方法	分化型甲状腺癌患者における放射性ヨウ素内用療法（放射線を出す性質のあるヨウ素-131 の入ったカプセルを内服することによって行う放射線治療）施行後の再発率、無再発生存期間（がんの再発を認めない状態で生存している期間）と血清サイログロブリン値の治療前後の変化との関連を調べる研究です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	甲状腺癌の患者さんで、2007年5月1日～2021年3月31日の間に附属病院にて放射性ヨウ素治療を受けた18歳以上の方。2021年12月31日までの受診歴、検査結果などを調査します。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診療録に記載してある診断名、年齢、放射性ヨウ素治療を行った日付、投与量、検査結果（血液検査、画像検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 放射線医学講座
		氏名	渡辺 憲
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 放射線講座 研究責任者：助教 渡辺 憲（わたなべ けん） 電話番号：03-3433-1111（内線 3361） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	---

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。